



《 Painting No SF3564 》 1964 年

清川泰次

自由への探求 〈もの〉にとらわれない世界へ

2010年7月31日(土) → 11月28日(日)

世田谷美術館分館

清川泰次記念ギャラリー

TAIJI KIYOKAWA |

EXPLORING FREEDOM
TOWARD A WORLD WITHOUT TIES TO MATERIAL THINGS
2010.7.31.SAT ▶ 11.28.SUN

〒157-0066 東京都世田谷区 成城2-22-17 TEL0334161202 小田急線「成城学園前」駅南口徒歩3分 ○開館時間／午前10時～午後6時(入館は午後5時30分) ○休館日／毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌日休館) ○観覧料／一般200円(160円)、大・高校生150円(120円)、65歳以上・小学生100円(80円) ※()内は20名以上の団体料金。中・小学生は土日・祝休日、夏休み期間は無料。障害者の方(一般・65歳以上)は、100円となります。障害者(大学生以下)と介助の方(障害者の方1名につき1名)は無料。http://www.kiyokawataiji-artex.jp

清川泰次 自由への探求 <もの>にとらわれない世界へ

2010年7月31日(土) → 11月28日(日)

清川泰次 (1919 - 2000) が、出身地の静岡県浜松から上京し、慶應義塾大学経済学部の予科に入学した昭和11 (1936) 年は「二・二六事件」が起きた年でした。大学入学後まもなく体調を崩した清川泰次は、しばらく休学し、その間に写真と油絵を始めました。そして再び大学へ通い始めた昭和16 (1941) 年に太平洋戦争がはじまります。清川泰次は教育召集で軍隊生活や勤労奉仕などを体験し、大学を卒業したのは、大太平洋戦争も末期となった昭和19 (1944) 年、25歳の時でした。清川泰次が学生として過ごした時代は、まさに日本が戦争へと突き進んでいった時代でした。

戦後間もなく、具象的表現に疑問を抱いていた清川泰次は、本当の絵とは何か、本当の油絵とは何かを探究すべく、当時、抽象絵画の潮流の中心となっていた自由の国アメリカへ渡りました。この渡米途中の船上で居合わせた一人の僧侶との出会いが、清川泰次に「無」への世界の扉を開かせます。戦後の景気でくもの>に溢れた物質文明のアメリカに渡り、清川泰次が獲得したのは、意外にもくもの>から解放された世界でした。

本展は、清川泰次の初期の具象的な作品から、くもの>にとらわれない自由な作品へと展開する過渡期の作品を中心に約20点をご紹介します。

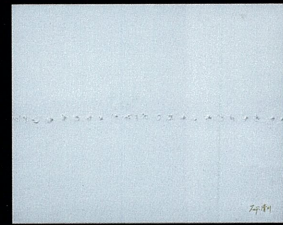
また、戦争によって激動の社会変化を経験した清川泰次にとって、本当の自由の意味とは何だったのでしょうか？本展では、清川泰次が学生時代、戦時中の日常を撮影した写真も併せて展示し、清川泰次が抱え込む時代背景を含めて、彼が探究したくもの>にとらわれない世界について考察します。



《Painting No.662-3 黒い雨》 1963年



昭和15 (1940) 年 清川泰次撮影 (中国から帰還した兄と)



《白の中に白い点々》 1977年



《仮面のある》 1953年

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

世田谷美術館の分館、清川泰次記念ギャラリーは成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るく庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリ兼住居を一部改装したものです。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)

〒157-0066
東京都世田谷区成城 2-22-17
電話：03-3416-1202
小田急線「成城学園前」駅
南口から徒歩3分
www.kiyokawataiji-annex.jp



©宮本和義



本館情報

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園 1-2
電話 03-3415-6011(代) ハローダイヤル 03-5777-8600
www.setagayaartmuseum.or.jp (詳細は、ホームページなどでご確認ください。)

■企画展

「ザ・コレクション・ヴィンター・トゥール」8月7日(土)～10月11日(月・祝)
「橋本平八と北園克衛展」10月23日(土)～12月12日(日)

■ミュージアム コレクション

I「建島覚造 ―アトリエの時間― 4月16日(金)～9月5日(日)
II「小堀四郎と鷗外の娘 ひと筋の道」9月15日(水)～2011年1月10日(月・祝)

分館情報

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 世田谷区弦巻 2-5-1 TEL. 03-5450-9581
www.mukaijunktichi-annex.jp

「向井潤吉とルーヴル美術館 その滞欧作の魅力」
7月31日(土)～11月28日(日)

《泉(アンブールの模写)》1929年 ▶



宮本三郎記念美術館

〒158-0083 世田谷区奥沢 5-38-13 TEL. 03-5483-3836
www.miyamotosaburo-annex.jp

「宮本三郎 1940-1945」
7月31日(土)～11月28日(日)

《死の家》1945年～46年頃 ▶



TAIJI KIYOKAWA | EXPLORING FREEDOM TOWARD A WORLD WITHOUT THINGS TO MATERIAL THINGS 2010.7.31.SAT ▶ 11.28.SUN